

第1回美保中学校区 保護者懇談会

令和5年5月25日、27日、28日

6月17日、19日、22日

米子市教育委員会事務局

こども政策課

本日の流れ

1 説明

- (1) 義務教育学校整備事業の進捗状況
- (2) 今後のスケジュール
- (3) 新しい学校づくりについて

2 質疑応答

3 新しい学校づくりについてのグループ協議

4 アンケートのお願い

みなさんのご意見をお聴かせください



(1) 義務教育学校整備事業の進捗状況

(1)-① 事業の概要

美保中学校区は人口減少の割合が高く、特に児童生徒数の減少が著しいエリアであり、数年後には**複式学級**の基準に該当する小学校ができることが予見された。

当該地区の子どもたちにとって最適な教育環境のあり方を検討するとともに、それを契機とした持続可能な地域づくりを米子市と地域が一体となって検討していくこととした。



美保中学校区における9年制の**義務教育学校設置**について、令和10年4月の開校を目指して取組を進める。

(1)-② 学校のあり方の検討

令和元年11月以降 地域の代表者と懇談・保護者との7回の意見交換



【結論を望む声】

令和3年4月 米子市立学校**校区審議会**設置

(学識経験者・地区内4校長・地区の代表者からなる市の諮問機関)

①児童生徒数の減少に対応できる学校づくり

②小学校の統合又は小中一貫型小学校・中学校や義務教育学校の設置

について市教育委員会から諮問

(1)-② 学校のあり方の検討

校区審議会 答申

新たに義務教育学校を設置し、校区は彦名町（崎津7区自治会の区域に限る。）、富益町（崎津7区自治会の区域に限る。）、大崎、葭津、大篠津町、和田町とする。

義務教育学校の設置により、米子市立崎津小学校、米子市立大篠津小学校、米子市立和田小学校ならびに米子市立美保中学校を廃止する。



答申を受け入れ、教育委員会で方針決定

(1)-③ 学校の設置場所の検討

「まちづくり協議会」で協議（地域の代表者で構成）

検討のポイント

自然環境（快適で災害に強い）

周辺施設などの状況

通学環境・通学距離

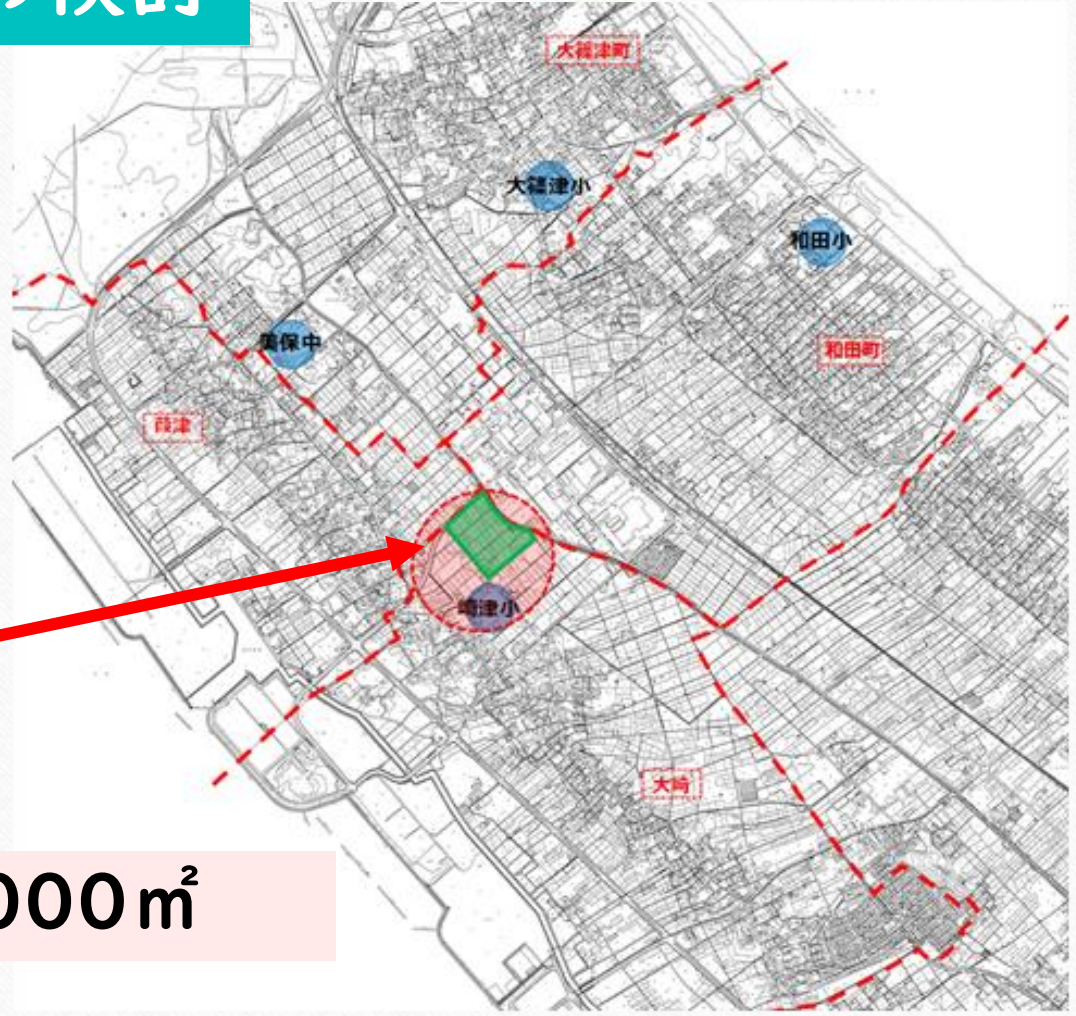
地域のまちづくりのためになる・人口重心に近い

(1)-③ 学校の設置場所の検討

通学距離
人口重心に近いこと

候補地

米子市大崎地内 約45,000m²



(1)-④ 事業の進捗状況

用地買収

農地をお売りいただくよう交渉中
同時進行で、用地調査・測量・設計などの準備中

基本構想

地域の皆さんの意見を聴く懇談会を開催中

開校準備だより

5月に創刊・毎月発行（班回覧・学校での配布）



美保中学校区義務教育学校～令和10年4月開校予定～

開校準備だより

美保中学校区義務教育学校～令和10年4月開校予定～
美保中学校区義務教育学校～令和10年4月開校予定～
美保中学校区義務教育学校～令和10年4月開校予定～

義務教育学校ってどんな学校？

- 1年生から9年生まで一貫した教育を行う学校
- 校長先生は1人、教職員組織も1つ
- 小学校段階から、中学校教育の専門性の高い授業を受けることができる。
- 現在は6（小学校）・3（中学校）制だが、4・3・2制、5・4制など各校で決めることができる。（ブロック制）
- 現在、鳥取県内には6校あります。先進校の事例等、今後紹介していきます。

なぜ、義務教育学校を設置することになったの？

児童生徒数の減少が検討のきっかけでしたが、美保地区の児童生徒にとって、よりよい教育環境を実現するために義務教育学校を設置することになりました。
(これまでの詳しい内容などは、次号以降でお伝えします。)

現在	85年度	86年度	87年度	88年度	89年度	開校予定時
85年度	生年月日					810年度
1～2歳	R3.4.2～R4.4.1					1年生
2～3歳	R2.4.2～R3.4.1				小1	2年生
3～4歳	R31.4.2～R2.4.1		小1		小2	3年生
4～5歳	R30.4.2～R31.4.1		小1	小2	小3	4年生
5～6歳	R29.4.2～R30.4.1	小1	小2	小3	小4	5年生
小1	R28.4.2～R29.4.1	小2	小3	小4	小5	6年生
小2	R27.4.2～R28.4.1	小3	小4	小5	小6	7年生
小3	R26.4.2～R27.4.1	小4	小5	小6	中1	8年生
小4	R25.4.2～R26.4.1	小5	小6	中1	中2	9年生

(2) 今後のスケジュール